



## 2024年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月11日

上場会社名 小津産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7487 URL <https://www.ozu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 会長 兼 社長執行役員 (氏名) 今枝 英治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 三崎 剛志

TEL 03-3661-9400

四半期報告書提出予定日 2024年1月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年5月期第2四半期の連結業績(2023年6月1日～2023年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第2四半期	5,186	3.4	351	1.0	438	1.2	313	2.6
2023年5月期第2四半期	5,370	2.3	355	16.0	433	8.6	305	21.6

(注)包括利益 2024年5月期第2四半期 460百万円 (33.0%) 2023年5月期第2四半期 686百万円 (163.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第2四半期	37.29	
2023年5月期第2四半期	36.36	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第2四半期	25,098	18,280	72.8
2023年5月期	24,630	18,020	73.1

(参考)自己資本 2024年5月期第2四半期 18,263百万円 2023年5月期 18,005百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期		0.00		25.00	25.00
2024年5月期		0.00			
2024年5月期(予想)				25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日～2024年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	3.6	470	2.4	550	6.8	380	1.0	45.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年5月期2Q	8,435,225 株	2023年5月期	8,435,225 株
期末自己株式数	2024年5月期2Q	35,284 株	2023年5月期	40,938 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年5月期2Q	8,397,099 株	2023年5月期2Q	8,391,639 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、将来の業績を保証するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご高覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年6月1日~2023年11月30日)の業績は、売上高51億86百万円(前年同期比3.4%減)、経常利益4億38百万円(前年同期比1.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億13百万円(前年同期比2.6%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の状況は以下のとおりであります。

## (不織布事業)

エレクトロニクス分野では、中国の工場稼働率の低下、通信機器関連需要の低迷の影響があったものの、自動車関連需要の復調、食品分野等での拡販により売上高は前年同期比微減、利益面は前年同期を下回りました。

メディカル分野では、得意先のニーズに合致した新製品の開発や新規販路の拡大を進めるものの、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により、感染対策の衛生材料および、マスク需要が減少したため、売上高、利益面とも前年同期を下回りました。

コスメティック分野では、東アジア市場向けの販売が低調であったものの、国内販売が復調したため、売上高は前年同期を下回るものの、利益面は前年同期比横ばいとなりました。

除染関連分野につきましては、大きな採用実績がなく、売上高、利益面とも前年同期を下回りました。

小津(上海)貿易有限公司では、コスメティック分野において販売減少があったこと、中国の工場稼働率が低調であったことから、売上高、利益面とも前年同期を下回りました。

ウエットティッシュ等の製造販売を営む株式会社ディプロでは、原材料価格等の高止まりへの対応を行った結果、前年同期に比べ、売上高は横ばい、利益面は改善しました。

アグリ分野を担う日本プラントシーダー株式会社では、国内販売の減速および、海外販売の伸び悩みにより、前年同期に比べ、売上高は減少、利益面は横ばいとなりました。

これらの結果、売上高は50億94百万円(前年同期比3.2%減)、セグメント利益は3億36百万円(前年同期比4.9%増)となりました。

## (その他の事業)

その他の事業(除菌関連事業および不動産賃貸業)につきましては、売上高は91百万円(前年同期比14.2%減)、セグメント利益は14百万円(前年同期比57.7%減)となりました。

(注)日本プラントシーダー株式会社の決算期は2月末日のため、当第2四半期連結累計期間には2023年3月から2023年8月の実績が、株式会社ディプロおよびエンビロテックジャパン株式会社(除菌関連事業)の決算期は3月末日のため、当第2四半期連結累計期間には各社の2023年4月から2023年9月の実績が反映されております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べて4億68百万円増加し、250億98百万円となりました。主な要因は、「受取手形及び売掛金」の増加3億80百万円、「投資有価証券」の増加2億3百万円であります。

## (負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて2億9百万円増加し、68億18百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」の増加1億16百万円、「繰延税金負債」の増加57百万円であります。

## (純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて2億59百万円増加し、182億80百万円となりました。主な要因は、「その他有価証券評価差額金」の増加1億35百万円、「利益剰余金」の増加1億3百万円であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ64百万円減少し74億19百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1億88百万円(前年同期比2億32百万円減)となりました。収入の主な内訳は、「税金等調整前四半期純利益」4億38百万円、「減価償却費」1億75百万円、「仕入債務の増減額」1億16百万円であり、支出の主なものは、「売上債権の増減額」5億24百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は59百万円(前年同期比40百万円減)となりました。支出の主なものは、「有形固定資産の取得による支出」54百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億9百万円(前年同期比16百万円増)となりました。支出の内訳は、「配当金の支払額」2億9百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想に関しましては、2023年7月13日公表の数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,483,812	7,419,801
受取手形及び売掛金	1,891,727	2,272,220
電子記録債権	800,881	949,039
商品及び製品	1,136,688	1,099,267
原材料	518,236	528,231
その他	755,353	731,014
貸倒引当金	△305	△548
流動資産合計	12,586,394	12,999,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,344,987	6,318,786
減価償却累計額	△3,576,761	△3,653,399
建物及び構築物(純額)	2,768,225	2,665,386
機械装置及び運搬具	2,034,004	2,079,734
減価償却累計額	△1,639,362	△1,696,865
機械装置及び運搬具(純額)	394,641	382,868
土地	1,363,010	1,357,010
その他	452,535	448,446
減価償却累計額	△369,451	△376,366
その他(純額)	83,084	72,080
建設仮勘定	30,649	24,165
有形固定資産合計	4,639,611	4,501,511
無形固定資産		
その他	68,619	62,091
無形固定資産合計	68,619	62,091
投資その他の資産		
投資有価証券	6,935,597	7,139,094
長期貸付金	3,447	3,149
繰延税金資産	16,745	19,747
その他	380,821	375,192
貸倒引当金	△1,151	△1,117
投資その他の資産合計	7,335,460	7,536,066
固定資産合計	12,043,692	12,099,669
資産合計	24,630,086	25,098,695

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,194,275	1,310,869
短期借入金	1,270,000	1,270,000
未払法人税等	84,832	122,427
賞与引当金	25,167	26,585
その他	999,334	992,489
流動負債合計	3,573,610	3,722,372
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	800,000	800,000
繰延税金負債	1,551,760	1,609,415
退職給付に係る負債	134,134	136,861
その他	49,903	49,918
固定負債合計	3,035,797	3,096,195
負債合計	6,609,408	6,818,568
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,322,214	1,322,214
資本剰余金	1,396,852	1,399,402
利益剰余金	11,546,537	11,649,795
自己株式	△48,511	△41,811
株主資本合計	14,217,092	14,329,600
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,758,300	3,893,766
為替換算調整勘定	30,577	39,911
その他の包括利益累計額合計	3,788,878	3,933,677
非支配株主持分	14,708	16,848
純資産合計	18,020,678	18,280,126
負債純資産合計	24,630,086	25,098,695

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
売上高	5,370,404	5,186,224
売上原価	3,675,708	3,518,066
売上総利益	1,694,696	1,668,157
販売費及び一般管理費	1,339,207	1,316,309
営業利益	355,489	351,847
営業外収益		
受取利息	204	262
受取配当金	38,129	45,630
持分法による投資利益	3,524	17,894
為替差益	28,592	14,215
その他	16,850	18,123
営業外収益合計	87,300	96,126
営業外費用		
支払利息	6,412	6,435
売上割引	1,342	1,411
その他	1,343	1,372
営業外費用合計	9,097	9,219
経常利益	433,692	438,754
特別利益		
固定資産売却益	276	19
補助金収入	—	27,738
特別利益合計	276	27,758
特別損失		
固定資産除却損	30	215
固定資産圧縮損	—	27,390
特別損失合計	30	27,605
税金等調整前四半期純利益	433,938	438,907
法人税、住民税及び事業税	76,428	117,960
法人税等調整額	51,805	5,690
法人税等合計	128,234	123,651
四半期純利益	305,703	315,255
非支配株主に帰属する四半期純利益	594	2,140
親会社株主に帰属する四半期純利益	305,109	313,115



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	305,703	315,255
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	378,423	130,913
為替換算調整勘定	2,208	9,334
持分法適用会社に対する持分相当額	△68	4,551
その他の包括利益合計	380,564	144,799
四半期包括利益	686,267	460,055
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	685,673	457,915
非支配株主に係る四半期包括利益	594	2,140

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	433,938	438,907
減価償却費	189,364	175,752
貸倒引当金の増減額(△は減少)	301	208
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,396	1,418
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,731	2,727
受取利息及び受取配当金	△38,333	△45,893
支払利息	6,412	6,435
為替差損益(△は益)	△12,188	△13,458
持分法による投資損益(△は益)	△3,524	△17,894
有形固定資産売却損益(△は益)	△276	△19
補助金収入	—	△27,738
有形固定資産除却損	30	215
固定資産圧縮損	—	27,390
売上債権の増減額(△は増加)	△265,081	△524,673
棚卸資産の増減額(△は増加)	62,085	30,023
仕入債務の増減額(△は減少)	180,266	116,593
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,320	53,910
その他の資産の増減額(△は増加)	△18,547	33,883
その他の負債の増減額(△は減少)	△40,440	△60,420
その他	△4,645	7,261
小計	505,809	204,628
利息及び配当金の受取額	38,333	45,893
利息の支払額	△6,204	△6,420
法人税等の支払額	△118,516	△82,974
保険金の受取額	2,000	—
補助金の受取額	—	27,738
営業活動によるキャッシュ・フロー	421,421	188,864
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△99,226	△54,906
有形固定資産の売却による収入	145	20
無形固定資産の取得による支出	△887	△4,270
投資有価証券の取得による支出	△1,137	△1,173
貸付金の回収による収入	598	598
その他	317	△203
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100,190	△59,937
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△192,821	△209,446
財務活動によるキャッシュ・フロー	△192,821	△209,446
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,693	16,508
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	140,103	△64,010
現金及び現金同等物の期首残高	7,073,786	7,483,812
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,213,890	7,419,801

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

「電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第43号 2022年8月26日 企業会計基準委員会)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2022年6月1日至2022年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	不織布				
売上高					
外部顧客への売上高	5,263,811	106,593	5,370,404	—	5,370,404
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	23,558	23,558	△23,558	—
計	5,263,811	130,151	5,393,962	△23,558	5,370,404
セグメント利益	321,124	33,755	354,880	608	355,489

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び除菌関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額608千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2023年6月1日至2023年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	不織布				
売上高					
外部顧客への売上高	5,094,733	91,490	5,186,224	—	5,186,224
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	18,947	18,947	△18,947	—
計	5,094,733	110,437	5,205,171	△18,947	5,186,224
セグメント利益	336,976	14,276	351,253	594	351,847

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び除菌関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額594千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。